

日向の未来が見える

陽だまり

ひゅうが市議会だより

H I D A M A R I

3

月号

2020
No.161



寄贈された津波対応型救命艇



新年度の予算をみんなでチェックしよう！

「みんなに伝わる広報誌」を目指します。



本文には、見やすい
ユニバーサルデザイ
ンフォントを採用し
ています。



一般質問の内容は
スマホなどから、
動画で観ることが
できます。

音訳
点訳

陽だまりを音訳・
点訳しています。
利用場所は裏表紙
をご確認ください。

もくじ

- | | |
|-----------|----------|
| 01 新年度予算 | 03 委員長報告 |
| 07 いっぱん質問 | 15 視察報告会 |
| ほか | |

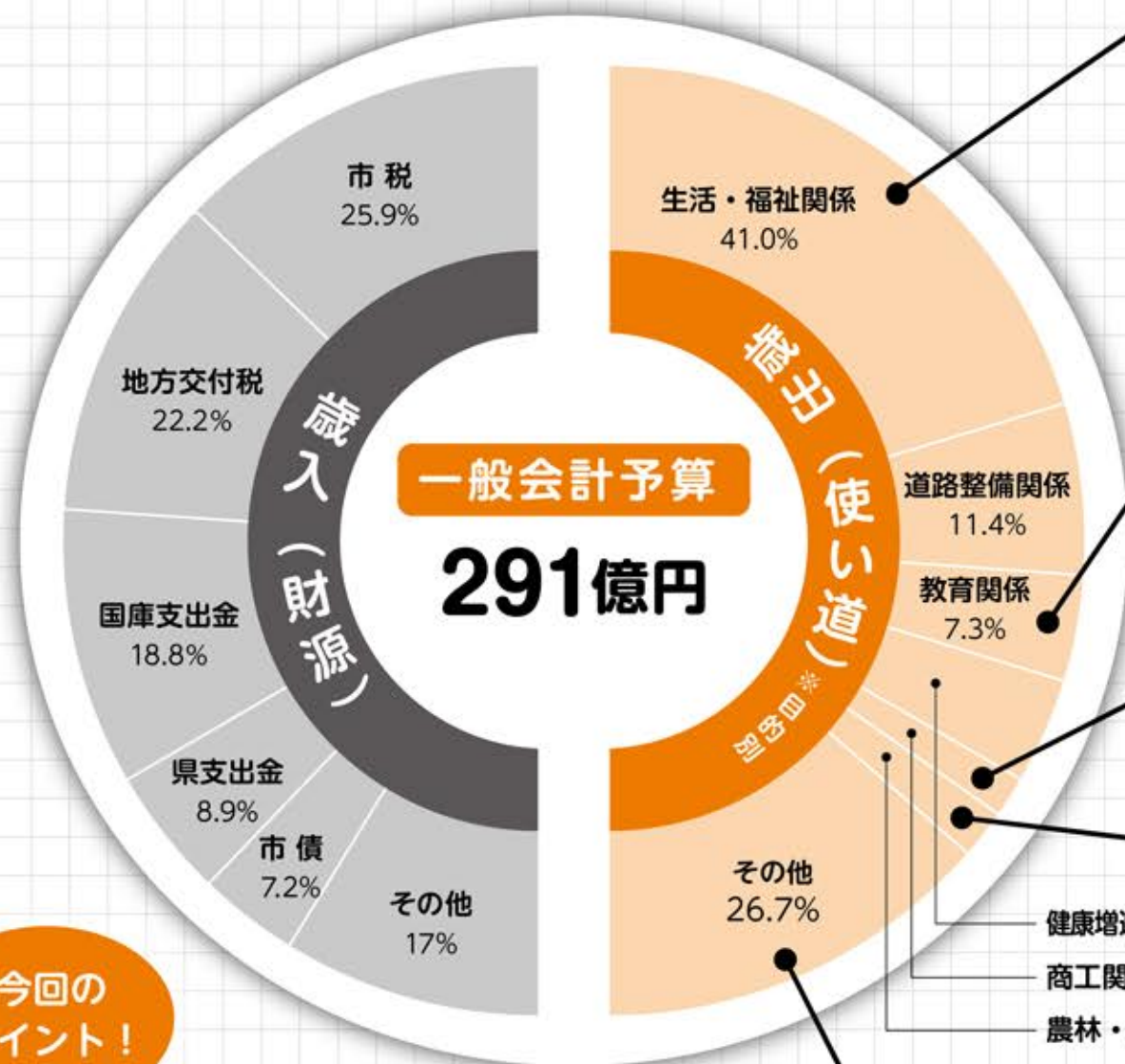


新年度の予算をみんなでチェックしよう！

新年度の予算が決まりました

一般会計予算

291億円



今回のポイント！

昨年度の一般会計当初予算は301億8,000万円でしたが、新年度の当初予算は291億円と大幅な減額となっています。その理由は、3月に日向市長選挙が実施され、新年度の予算は骨格予算として編成されたためです。政策的または新規事業等については6月定例会の補正予算に計上される予定です。

主な特徴

4年目を迎える「第2次日向市総合計画・前期計画」の重点戦略である「若者に選ばれるまち“日向”未来づくり戦略」の達成に向け、3つの重要戦略と重点プロジェクトに関する継続事業費の予算が計上されました。



未来へつなげる
人づくり戦略



活力を生み出す
にぎわいづくり戦略



笑顔で暮らせる
まちづくり戦略

限りある予算の使い道。議会は今後、こんなところに注目していきます！

生活・福祉関係



地域包括ケアシステムの推進
高齢者が可能な限り地域で生活できる包括的な仕組みを整備する

3億5,499万円



子供の未来応援地域ネットワーク形成支援事業
子どもの貧困解消に向けた支援ネットワーク形成を支援する

119万円

教育関係



外国語教育推進事業
市内の小中学校を対象とした英語教育の充実を支援する

3,631万円



細島小学校改築事業
校舎の改築を地区公民館機能を備えた複合施設で整備する

3億1,510万円

商工関係



ひむか-Biz運営事業
中小企業等のサポート、若者・女性の起業等を支援する

3,863万円

農林・水産関係



漁業振興事業
いわがきのブランド化や漁船保険料の助成等、漁業経営の安定化を支援する

1,484万円

その他



高校魅力向上支援事業
市内の県立高校が実施する魅力ある取り組みを支援する

109万円



定住促進事業
移住希望者や移住者に対するサポート事業を支援する

594万円

委員長報告



それぞれの委員会が、どんな質問をして行政は、どのような答弁をしているのかを見てみよう！

委員会における審査



委員長報告の中から、抜粋して紹介します

委員会審査とは

日本の自治体議会では委員会制度が採用されており、詳細な審査は本会議ではなく委員会で行います。定例会最終日の本会議で、各委員会の委員長から審査結果の報告を受け、その中で特に重要な案件には付言（委員会としての意見・要望）をつけ、それを踏まえて討論・採決が行われます。

救急救命士の現在の人数は



総務政策委員会

救急救命士について、2019年度（令和元年度）で養成している者が合格する前提だと、有資格者は28名となる。職員数83名に対して28名の有資格者なので割合は約30%である。救急救命士確保に向け、職員課とも協議し、有資格者を雇用する手法も検討している。

高校魅力向上支援事業の課題は



総務政策委員会

日向高校は学力向上、日向工業高校は職業系の取り組みや企業とのコーディネートが必要といったように、学校によってそれぞれ特徴が違いため、各学校に状況を聞きながら対策を講じる必要がある。

入港船に対する新型コロナウイルスの対策は



産業建設水道委員会

福岡検疫所・宮崎空港出張所が入港する貨物船の船長に対し、船員の前2週間の滞在履歴を確認するよう指示しており、感染が疑われる船員がいた場合は、同出張所が立ち入り検査を行うと伺っている。

薬草の商品化や販路拡大の見通しは



産業建設水道委員会

薬草の生産量や製品数も増やしていかなければならない状況である。薬膳料理については「道の駅とうごう」で試験的に100食程度販売し、すぐに完売した実績はあるが、常時販売を行うには薬草の生産量などの課題を解決する必要がある。

水道配水管布設工事の対象地域と完了予定は



産業建設水道委員会

水道の普及が最も早かった市街地の布設替えを重点的に行っている。2018年度（平成30年度）の更新率は総延長390kmに対して約1・5%、距離にして約6km程度の布設替工事を行っており、全ての管路が60年から70年で入れ替わる。

総務政策委員会



災害予防事業での備蓄品の整備は

中学校区単位で備蓄倉庫を整備したいと考えているが、全体的な予算もあることから、今後の課題として捉えている。

文教福祉環境委員会



まなびスペースの状況と運営方法、拡充は

まなびスペースは中学校区単位で設置を検討しており、現在2カ所（切島山1区公民館、隠れカフェニコ）で実施をしている。今後は3カ所目を検討しており、子ども食堂や社会福祉法人とタイアップし、設置を推進していきたい。

文教福祉環境委員会



小中学校へのタブレット整備の状況は

国は一人一台と打ち出しているが、補助事業の内容が明確に示されておらず、現段階では市町村としても決めづらいところがある。一人一台の整備に向けて国の制度事業が活用できることを期待している。



それぞれの委員会が、行政にどのような対応を求めているのか見てみよう！

総務政策委員会

消防職員の人員体制の強化を

近年、救急車の出場件数が増加していることに加え、消防署南分遣所の稼働によりさらなる救急隊員の負担増が懸念される。以前から救急対応の限界が指摘されていることに鑑み、市民の安全・安心を確保するためにも、必要な人員の確保に努めること。



現場に寄り添った環境整備を

地域包括ケアシステムの構築について、これまで利用者のために多くの支援やメニューを提示し、担当課としての努力は十分されている。しかし、大王谷地域包括支援センターの受託難やケアマネジャーの退職等、現場は危機的状況にある。持続可能な介護保険制度を維持するためにも、現場に寄り添った環境整備を早急に図ること。

文教福祉環境委員会





こんなことを
審査し、決めました

報告	人事案件	条例	事件決議
1件	1件	9件	6件
			補正予算 8件
			当初予算 14件

計39件の議案が提案

本年1月30日に成立した国の補正予算では、「あんしんと成長の未来を拓く総合経済対策」として「災害からの復興・復興と安全の確保」を中心に、一般会計で約4兆4,700億円の財政支出が計上されました。これを受け、本市においても議会最終日に追加された補正予算として「地震・津波防災施設整備事業」や土地区画整理事業を中心に予算が計上され、審査した結果、賛成多数で可決しました。

Pick Up!

補正予算 令和元年度追加補正額は5億7,915万円

賛成多数

関連事業

地震・津波防災施設整備事業 津波からの緊急避難が困難な地域等の特定避難困難地域において、津波避難施設を整備するもの。	700万円
PFI等導入調査事業 適切な事業手法を見出すことを目的に、PFI等導入可能性調査を行うもの。	700万円
農業地域防災減災事業 防災重点ため池の整備を行うことで、地震、豪雨による被害の防止・軽減を図るもの。	400万円

Pick Up!

人事案件 任期は3年、引き続き4期目の推薦

全員一致

人権擁護委員候補者の推薦について

金丸 秀裕 さん

2020年(令和2年)6月30日をもって任期満了となるため、引き続き推薦するもの。

Pick Up!

条例 改正や廃止を行う条例9件

全員一致

① 日向市固定資産評価審査委員会条例等の一部を改正する条例

法令の改正に伴い、引用条項のずれ等が生じた条例の規定について、一括して所要の整備を行うもの。

② 日向市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例

現在行っている職員等給料の減額措置に係る期間の延長、2015年度(平成27年度)からの国の給与制度の総合的見直しにより激変緩和措置として行ってきた「現給保障」の廃止、国から指摘を受けている、いわゆる「わたり」を解消し、職務職階の適正化を図ることに伴い、関係する8本の条例の規定について、一括して所要の整備を行うもの。

③ 日向市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例

本年4月からの会計年度任用職員制度の導入に伴い、フルタイム会計年度任用職員の退職手当の支給要件規定について、国から示されている基準に併せ、所要の整備を行うもの。

④ 日向市手数料条例の一部を改正する条例

「宮崎県における事務処理の特例に関する条例」の一部改正に伴い、「火薬類取締法」に基づく知事の権限に属する事務の一部について、本市に権限が移譲されることとなったため、所要の改正を行うもの。

⑤ 日向市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例

「災害弔慰金の支給等に関する法律」の一部改正に伴い、市が災害援護支援金を受けた者へ必要な報告を求める規定の追加など、所要の整備を行うもの。

⑥ 日向市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例

「生活保護法」の一部改正に伴い、創設された「進学準備給付金」の支給、重度障害者医療費の助成に関する事務等について、事務の迅速化とともに、申請時等における対象者の負担軽減を図るため、マイナンバーの利用及びマイナンバーを利用した情報連携が可能となるよう、所要の整備を行うもの。

⑦ 日向市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

子ども・子育て支援法、その他関係法令の改正において、用語の整備などが行われたため、同様に所要の整備を行うもの。また、無償化の実施後も、保護者に負担してもらう副食費の提供に要する費用について、関係法令に基づき、所要の整備を行うもの。

⑧ 日向市農村シルバーセンター条例を廃止する条例

近年その利用が無いこと、近隣類似施設における事業への移行が可能であることから、今後、当該施設の有効活用を図るため、本条例を廃止するもの。

⑨ 日向市営住宅の設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例

市営住宅の賃貸契約に係る、敷金、連帯保証人の債務保証の規定等について必要な整備を行うもの。併せて、国が示す公営住宅管理標準条例に伴い、所要の整備を行うもの。



賛否が分かれた議案と結果

議案名	議員名	結果	黒木高広	黒木万治	治田修司	三樹喜久代	富井寿一	三輪邦彦	徳永幸治	海野哲生	若杉盛二	松葉進一	柏田公和	西村豪武	黒木金喜	近藤勝久	黒木英和	友石司	森腰英信	日高和広	畝原幸裕	小林隆洋
令和2年度日向市国民健康保険事業特別会計予算	認定	●	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度日向市介護保険事業特別会計(保険事業勘定)予算	認定	●	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度日向市後期高齢者医療事業特別会計予算	認定	●	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度日向市一般会計補正予算(第8号)	認定	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○は賛成、●は反対。議員名は左から議席順。黒木高広議員は議長職のため通常は表決権はありません。

討論

反対

令和元年度日向市一般会計補正予算(第8号)

総合体育館整備に関し、PFI等導入調査事業700万円の補正予算は場所が大王谷に特定され、現在議会は市民アンケート集約中で市街地等の希望もあり、まとも前に場所の特定に結論を出すことになる。議案不可分の原則で反対だ。(西村豪武)

反対

令和2年度日向市国民健康保険事業特別会計予算

高すぎる国民健康保険料は、本市の実情を見ても滞納額、現年度分が2,351世帯1億1,750万円、過年度分が2,351世帯3億2,050万円だ。市長会も要求している国からの一兆円規模での補助が必要。この点を強く指摘して反対する。(黒木万治)

反対

令和2年度日向市介護保険事業特別会計(保険事業勘定)予算

20年前介護保険事業から比べると保険料が2.5倍になっている。2月で12万9,187円の年金から毎月6,567円が、介護掛金の名目で口座から引き落とされている。国の25%負担の比率を引き上げ、思い切った財源繰入を強く要求して反対する。(黒木万治)

反対

令和2年度日向市後期高齢者医療事業特別会計予算

この医療制度は、75歳以上の高齢者差別の医療制度として創設され、市町村の広域連合という住民から離れた組織によって、運営されていることも問題であり、この医療制度そのものに反対する。(黒木万治)



それぞれの議員が、どんな質問や提言をして行政は、どのような答弁をしているのかを見てみよう！



まつば しんいち
松葉 進一 議員



- Q1** 幼児教育・保育の無償化の影響は
- Q2** 高齢者・障がい者にやさしい市庁舎に
- Q3** 地籍調査の早急なる完了の取り組みを

Q1 無償化されたことによる待機児童との関連性はあるのか。

A 無償化以降、新たに保育所等に入園した3歳児クラスから5歳児クラスまでの子どもは10月が11名、11月が9名で、無償化対象の入園希望者は大幅に増えている状況にはない。待機児童については、年度末となり、希望する園に入所できない児童が存在している状況であるが、いずれも0歳児から2歳児までの児童で、無償化との関連性は低いと認識している。

Q2 新庁舎に來庁される高齢者・障がい者の人たちへの配慮がもう少し必要では。

A 調査の進捗は、東郷地域では、寺迫、福瀬、小野田、鶴野内地区が完了し、現在、迫野内地区で調査を行っている。日向地域では、大字塩見と大字富高の一部、及び米の山で調査を行い、現在は美々津町を調査中である。今後は地権者、管理者等の高齢化が進むなど、境界確認が困難になると予想される山間部の方を優先的に取り組みたい。



▲ 待機児童0を目指して



こんどう かつひさ
近藤 勝久 議員



- Q1** 地域力の強化を
- Q2** ブルーカーボンの取り組みは
- Q3** 国土強靱化対策を

Q1 まちづくり協議会が活動を始めて10年が経過している。それぞれの協議会の取り組みをどのように評価し、今後、どのように進めていくのか。

A 市内の4地区において、まちづくり協議会が設置されており、防災や環境美化をはじめ、高齢者や子どもの見守り、各種イベントなどへの取り組みを通して、地域の活性化が図られていると評価している。今後も継続的な支援を行うとともに、未設置地区に対して、地域の状況に応じた協議会設立への支援を行いたい。

Q2 地方自治体において、国土強靱化地域計画を策定する必要がある。どのようなスケジュールで進めていくのか。

A 国土強靱化地域計画は、国の補助金・交付金事業において、予算の重点配分や優先採択等の重点化、さらには、交付要件とする要件化の判断材料とすることが検討されている。現在、「起きてはならない最悪の事態」に対する脆弱性評価のため、各部署において実施、または、内容の分析等を進めており、本年8月を目標に、策定作業を進めているところである。



▲ まちづくり協議会の活動報告



みつぎ きくよ
三樹 喜久代 議員



- Q1** 2040年問題に今注力すべき優先課題は
- Q2** 中心市街地のにぎわい回復はできるか
- Q3** ぐらっとバスにテレビを搭載し情報提供できないか

Q1 「市民が笑顔で暮らせる元気なまち」にするため、今注力すべき優先課題は何か。

A 本市は、2030年に後期高齢者人口がピークを迎え、生産年齢人口が減少し続ける予想。このことから市民、行政、事業者などが「危機意識」を共有し、地域ごとの課題やニーズの把握に努めるとともに、「自助」「互助」「共助」「公助」による連携協力体制の構築を図り、「地域包括ケアシステム」の深化・推進、「地域共生社会」の実現を目指すことが重要と考える。

Q2 駅北通線は日向延岡新産業都市計画に位置づけされているものの、未だ事業認定に至っていない。整備はいつ頃になるのか。

A 第1工区の完成により、街なかへのアクセスが格段に向の上し、中心市街地の賑わい創出に寄与している。第2工区の道路拡幅については、他事業との優先順位や財源の確保を総合的に勘案しながら整備時期を判断したい。

Q3 ぐらっとバスにDVD付テレビを搭載して、観光の情報や企業広告を提供し、街なかの賑わいにつなげられないか。

A 3月に新しいバスにUSBで放映できるテレビを搭載する。来年度から放映の準備をしたい。



▲ 中心市街地活性化区域外の街並み(北町)



議会傍聴に行ってみよう！
どなたでも傍聴することができます。
気軽に庁舎4階傍聴席までお越しください。

次回のいっぱん質問は**6月15日** からの予定です。



Q 市民の思いはどうやって議員に伝えたいの？



A 議員は各地域の行事やイベントに積極的に参加しています。その際にも、意見や要望を聴取しています。





それぞれの議員が、どんな質問や提言をして行政は、どのような答弁をしているのかを見てみよう！



とみい ひさかず
富井 寿一 議員



Q1 津波避難タワーを憩いの場として使用できないか
Q2 超スマート社会への対応は
Q3 SDGsの考え方は

Q1 津波避難タワーを今後地域コミュニティの憩いの場として使用できないか

A 避難山については常時解放し、市民の健康づくりや憩いの場として利用したいというが、津波避難タワーについては事故防止、防犯上の観点から、通常は階段入口を施錠している。自治区との間では、施設の適正かつ安全な管理と、非常時に地域住民の避難施設として機能するように、鍵の管理も含めた協定を締結し、避難訓練等で活用したいという。引き続き、それらの活動への支援に取り組む。

市長 向も注視し、情報収集に努めていきたい。

Q3 SDGsを今後の施策や総合計画等に取り入れていく考えがあるのか。

Q2 超スマート社会は、高度化した先端技術、ICTが私たちの日常生活、あらゆる分野に関わってくると言われている。そのような

A SDGsが目指す社会は、本市が目指してきたまちづくりの姿に通ずるものがある。「第2次都市総合計画・後期基本計画」及び「第2期総合戦略」の中に、SDGsの理念を生かしていきたい。



▲ 住民を守る往還避難タワー



こばやし たかひろ
小林 隆洋 議員



Q1 複合型・多機能型「市立図書館」の整備を
Q2 南部地区の文化観光振興対策は

Q1 読書バリアフリー法に則した仕様や高齢者、障がいのある方の引きこもり対策の居場所機能を併せた図書館の整備充実。図書サービスが行き届かない地域への対策は。電子書籍の導入、複合・多機能型図書館の建設は。

A 点字図書や音訳CD等を配置している。

A 権現崎遊歩道は計画的に改修に取り組むたいと考える。

Q2 美々津の町並みや幸協の権現崎、美々津橋の保存対策



▲ 美々津橋（日本土木学会選奨土木遺産）



もりこし ひでのぶ
森腰 英信 議員



Q1 総合計画・後期基本計画にSDGsの理念を
Q2 日向市にドッグラン設置を
Q3 ふるさと納税の近況と今後の取り組みは

Q1 SDGsの活用のために、市長の今後の見解と取り組み姿勢、体制づくりを問う。

A 国は、2030年の目標達成に向けて「SDGsアクションプラン2020」を策定する。本市においても第2期総合戦略においてSDGsに取り組むことが求められており、

市長 現在、牧水公園内の既存施設を改良して、ドッグランを整備できないか、協議を進めている。

Q3 ふるさと納税の見込み額と、今後の取り組みについて問う。

A 本年度は6億5000万円程度を見込んでいます。体験型の返礼品については「宿泊型サーフィンツアー」と「ゴルフプレー券」があるが、将来的に、宿泊型や市内観光地巡りと組み合わせるなど、特色のある返礼品を開発していきたい。

市長 「クラウドファンディング型ふるさと納税」に取り組む際は、組織横断的に、事業推進を図ることになると考えている。

Q2 市民から要望があるドッグランを市内施設の利用率増



▲ 総合計画・後期計画にSDGsの理念を



議会傍聴に行ってみよう！

どなたでも傍聴することができます。気軽に庁舎4階傍聴席までお越しください。

次回のいっぱん質問は6月15日 からの予定です。



A 一般質問の順番は定例会初日に抽選を行い決定しています。

Q 一般質問の質問する順番はどうやって決めているの？



教えて！
議員さん！



それぞれの議員が、どんな質問や提言をして
行政は、どのような答弁をしているのかを見てみよう！



にしむら おさむ
西村 豪武 議員



Q1 老朽化した美々津支所改築整備計画はいかに

Q2 行政の窓口業務の民間委託で組織のスリム化を

Q1 美々津支所公民館改築計画を郵便局等他公共施設との集約化、複合化を含め早急に取り組むべきでは。

A 昭和48年に建築され、耐震性や老朽化の進行等の課題があり、今後、南部地区の拠点の一つとして、改修や建替え等、検討の必要性は認識している。改修等に

早急に取り組むべきでは。

A 平成31年4月から水道課窓口業務を民間委託している。市民課窓口においては、多様な任用形態の活用としてサービスの向上と業務の効率化を図ってきた。今後窓口業務にかかわらず、あらゆる業務について委託の可能性を検証し、サービスの維持・向上を図りながら、効果的な民間委託の導入に努めたい。

市長



▲ 老朽化で改築等が望まれる美々津支所



くろぎ まんじ
黒木 万治 議員



Q1 ジェンダー平等社会を目指す取り組みは

Q2 安倍政権の「全世代型社会保障」をどう考えるか

Q3 国保資格証と短期保険証の発行のあり方は

Q1 ジェンダー平等社会とは、真の「男女平等」を求め、「男性も女性も多様な性を持つ人々」も「差別なく平等に尊厳を持ち、自らの力を存分に発揮できる社会を目指す」事であるがどう受け止めているか。

A 今回、自治体等に意見を聞くことなく再編統合が必要医療機関名が公表されたことは、医療機関や自治体を混乱させ、地域住民に不安や誤解を与えたのではないかと考えている。

市長

A 男性、女性という性別を理由にした「固定的性別役割分担意識」が未だ社会に根強く残ることから、賃金や社会的地位における男女格差が存在すると認識している。このような状況を踏まえ、平成30年12月に「日向市全ての人の人権が尊重されるまちづくり条例」を制定しているがどうか。

Q3 厚労省は、資格証の発行の際には「特別な事情を勘案すべき」との方針であるがどうか。また、「一年間滞納したから滞納者の特別な事情を確認することなく、資格者証明書交付は想定していない。滞納金の一部納付は必要ない」と回答しているがどうか。

A 本市では、保険税が未納になった時点で納付催告や訪問などで納税相談の機会を作っているが、応じてもらえない未納者には「資格証明書」や「短期被保険証」を発行している。

Q2 「再編統合の必要性について特に議論が必要」として公的病院等の実名が公表された。これは、国が地方の自治主権をないがしろにしていると思うがどうか。

市長



▲ SDGs目標5 差別なく平等な社会を目指す



くにひこ みわ
三輪 邦彦 議員



Q1 行政文書に「和暦」と「西暦」を併記できないか

Q2 第2期日向市子どもの未来応援推進計画は

Q3 日向市における多胎児の支援内容は

Q1 行政文書の「和暦」のみ記載は、時間的認識がわかりにくく多様化社会に対応していない。「西暦」との併記はできないか。

A 官公庁が取扱う行政文書は「必ず和暦を記載しなければならぬ」という法的根拠はない。また、本市の文書取扱規定などでも特段の定めもなく、慣例により「和暦」のみの記載がほとんどとなっている。行政文書は、市民にわかりやすい文書でなくてはならないと認識しており、「西暦」を併記、または記載したほうがわかりやすい場合は、必要に応じて対応に努めたい。

Q2 第2期の「日向市子どもの未来応援推進計画」を策定中だが、子どもを取り巻く現状と今後の主な取り組みは。

A 小中学校の就学援助が増加傾向にあるなど、厳しい実態があると認識している。一方、民間や地域で「子ども食堂」等、子どもたちを支援する活動が広がっている。そのような中で、「学福連携・市民協働」による子ども応援「子どもの成長段階に応じた切れ目のないサポート」等、4つの施策を掲げている。

市長

Q3 日向市の多胎児に関する支援内容は。

A 妊婦の精神的負担軽減、育児等で孤立させないように、妊娠届時より複数回訪問したり、妊婦や保護者の困り感に応じて、適切な関係機関につなぐ等の対応を行っている。しかし、育児サポート等、直接的な支援はしていないので、今後、関係機関や保護者と意見交換して、育児軽減に特化した支援を行っていききたい。

市長



▲ 広がる子どもの支援



議会傍聴に行ってみよう！

どなたでも傍聴することができます。
気軽に庁舎4階傍聴席までお越しください。

次回のいっぱん質問は6月15日 からの予定です。

※和暦 …… 「大正・昭和・平成・令和」のように日本だけで使われる数え方
※西暦 …… 世界中で多く使われている数え方。今年は西暦「2020年」



A 一般質問の時間は議員の質問時間が35分、答弁を含めておおむね70分以内と申し合わせています。

Q 1人あたりの一般質問の時間は？



教えて！
議員さん！



それぞれの議員が、どんな質問や提言をして行政は、どのような答弁をしているのかを見てみよう！



かしわだ きみかず
柏田 公和 議員



Q1 公共施設整備に関する財源確保の説明は

Q2 災害時要援護者対策「別府モデル」の取り組みは

Q1 公共施設の整備については、限られた財源の中で、市民ニーズにどのように対応していくのか全体像が見えない。5年間を1スパンとした収支の概要、起債状況、他の事業推進との調整など施設整備による影響を記載した工程表が必要ではないか。

A サービス等の利用計画の作成・運用に関わるケアマネジャーや相談支援専門員といった専門職が、避難のための個別支援計画の作成に参画することは、避難支援の実効性を高めるためにも効果的だと認識している。本市の個別支援計画は、モデル地区を選定して、「避難行動要支援者同意者名簿」に登録された本人や家族等への聴き取り調査を基本としながら、自主防災組織、自治会が実施主体となり、民生委員・児童委員、地域福祉部員などの協力・支援を得ながら作成に取り組んでいただいている。「災害時のケアプラン」の作成については、専門職の負担増も懸念されることから、他市の先進事例等も参考に調査検討していきたい。

A 大規模な公共施設の整備については、各検討段階において、整備の必要性や財源等に関する十分な検討を加えるとともに、よりわかりやすい資料の作成と市民の皆さんへの丁寧な説明に努めていきたい。

A まち・ひと・しごと創生事業の課題は、細島港に海上自衛隊の補給基地誘致は、人口減少、高齢化の解決策は。成果検証を行っている。人口減少、超高齢社会により自治会の弱体化を懸念している。自衛艦艇寄港や補給基地としての調査は引き続き要望する。人口減少問題等は、来年度策定する第2次日向市総合計画等で検討を進めたい。

Q1 まち・ひと・しごと創生事業の課題は、細島港に海上自衛隊の補給基地誘致は、人口減少、高齢化の解決策は。成果検証を行っている。人口減少、超高齢社会により自治会の弱体化を懸念している。自衛艦艇寄港や補給基地としての調査は引き続き要望する。人口減少問題等は、来年度策定する第2次日向市総合計画等で検討を進めたい。

Q3 小中学校の通学区域見直しや学校の統廃合は。東京オリ・パラ・国文祭・芸文祭へ向けた小中学校の取り組みは。

Q1 給食費の公会計化について日向市の見解は。

Q1 給食費等校納金の公会計化を
Q2 庁舎窓口のサービスと職員との市民対応は
Q3 日向サンパークオートキャンプ場の景観整備を



くろぎ かねぎ
黒木 金喜 議員



Q1 まち・ひと・しごと創生は

Q2 防災・減災対策は東郷病院の存続は

Q3 教育・文化の振興は



ひだか かずひろ
日高 和広 議員



Q1 給食費等校納金の公会計化を

Q2 庁舎窓口のサービスと職員との市民対応は

Q3 日向サンパークオートキャンプ場の景観整備を

議会傍聴に行ってみよう！

どなたでも傍聴することができます。
気軽に庁舎4階傍聴席までお越しください。

次回のいっぱん質問は6月15日月からの予定です。

※公会計化 学校単位で行ってきた給食費の徴収・管理業務を自治体に移管すること。



▲施設整備の工程表が必要と考えられる東郷病院



▲路線延伸を望む国道327号



▲日向サンパークオートキャンプ場

Q2 個別支援計画策定が進まない理由として、支援計画づくりに相談支援専門員やケアマネジャーが含まれていないことが挙げられているが、どうか。

A 避難施設整備は概ね完了。今後はソフト対策の充実を図る必要があると認識している。国道327号は「命の道」として位置づけられて

A 児童生徒数は、2060年の推計で現在より2000人弱減少と予想され、適正な学校の数について、議論が必要と考えている。東京オリ・パラの取り組みの関連として、トーゴ共和国と国際交流活動を実施した。国文祭・芸文祭は、分野別フェスティバルを予定しており、日向の文化について学習する良い機会になると考えている。

Q2 都城市の「おくやみ窓口」について、市の見解は。また、市民への対応について質の向上は図られているか。

A 本市では、固定した窓口は設けていないが死亡の手続きに来られたお客さまに対して可能な限り、

Q2 津波の対策は。国道327号の永田、出口間の迂回路建設は。東郷病院の医療機器・施設改修は。

Q2 都城市の「おくやみ窓口」について、市の見解は。また、市民への対応について質の向上は図られているか。

A 当該地は「日豊海岸国定公園第2種特別地域」「潮害防備保安林」「保健保安林」に指定されている。保安林の目的や機能が維持できなくなる懸念があるため広範囲に樹木を伐採することは困難と考える。

Q3 キャンプ場の魅力を高め、集客アップを図るために周辺の立木の伐採はできないか。それによって景観を一望できる整備はできないか。

A 傍聴はどなたでもできます。事前の申し込みや受付もありません。お気軽にお越しください。

Q 一般質問の傍聴は誰でもできるの？



教えて議員さん！

今年度の行政視察の内容は？

今年度も決算審査を終えた9月定例会閉会後を皮切りに、各委員会はそれぞれの所管するテーマに沿った行政視察を実施しました。



スマートフォンなどでQRコードを読み取ると、各委員会の報告資料ページへアクセスします。



議会の運営に関することや、会議規則等を審査する議会運営委員会は今回愛知県の2市において日向市議会のさらなる議会改革と活性化に繋げるために視察研修を行いました。

Pick Up !

議会運営委員会

愛知県瀬戸市

1. 政策サイクルの体系化
2. 予算・決算委員会
3. 議会ICT化
4. 委員会の映像配信
5. 「届け!!!わたしたちの声 まちづくりの想い」プロジェクト
6. 議会基本条例の検証

愛知県日進市

議会活性化、議会改革の取り組み等



総務政策常任委員会

- 奈良県奈良市 RPA実証実験
- 福井県鯖江市 オープンデータ化の推進
- 大阪府池田市 総合窓口の導入と民間委託



文教福祉環境常任委員会

- 奈良県奈良市 学力向上システム「学びなら」
- 兵庫県明石市 共生のまちづくり
- 滋賀県野洲市 生活困窮者支援事業



産業建設水道常任委員会

- 静岡県沼津市 リノベーションまちづくり
立地適正化計画
- 下田市 世界一の海づくりプロジェクト
- 三島市 農福連携 / 観光戦略アクションプラン



議会改革特別委員会

- 大分県佐伯市 議員政策研究会
- 福岡県川崎町 通年議会
- 福岡市 議員提案政策条例



今年度の行政視察のまとめ、今後の取り組み

先進的な事業や、民間と連携した街づくりに取り組んでいる自治体をそれぞれの委員会の目線で学んできました。時代の流れなのか AIや ICTを活用した取り組み事例が増えてきていると感じました。今後も時代の波を読みながら、日向の未来につなげていきます。

ココが知りたい!!

市民の皆さんのなぜ?なに?に答えます!

今回のテーマ「行政視察報告会」



「行政視察報告会」って何をするの?

日向市議会では、各常任委員会と議会運営委員会は毎年、各特別委員会は隔年、行政視察を実施しています。

この行政視察報告会では、視察先の行政や民間団体が行っている先進的な事業や計画などを、日向市との人口割合や産業形態などの対比も含めて検討し、市民や市の職員に向けて報告をしています。



視察報告会資料の公開場所のご案内

例年3月に行政視察報告会を行っていますが、今回は新型コロナウイルスの影響により行政視察報告会が中止となりました。

ホームページでもご覧いただけますが、議会事務局にて閲覧用の資料を用意しています。お気軽にお声掛けください。

こちらからご確認ください

- 議会事務局(庁舎4階)
- 日向市議会 公式ホームページ



ホームページは
こちらから!



日向市には どんな視察が来ているの?

議会のことだけでなく、日向市の行政事務や施設に視察に来られる団体や議員、自治体職員がたくさんいらっしゃいます。

今年1月には群馬県邑楽郡村議会議長会が「議会基本条例、議会報告会、議員間討論について」、「議会だよりの議員の関わり方について」、2月には埼玉県越谷市議会が「議会活性化等の取り組みについて」のテーマで視察に来られました。

他にも2018年(平成30年)にはえびの市議会と愛媛県西予市議会、2019年(平成31年)には長崎県南島原市議会が「議会だよりの編集や組織体制などについて」のテーマで視察に来られました。他の市議会からも議会だよりが注目されることはとても嬉しいことです。

こんな視察がありました!2019年度(令和元年度)

愛知県	学校給食センターについて
青森県	議場設備について(ICT関連)
大阪府	キャリア教育センター「よのなか先生」について
神奈川県	木の香りあふれる新庁舎・議場について
岐阜県	サーフタウン日向推進事業について
静岡県	新庁舎建設について
熊本県	キャリア教育支援センターの取り組みについて
群馬県	議会改革について
埼玉県	議会活性化等の取り組みについて
佐賀県	介護予防・日常生活支援総合事業の取り組みについて
静岡県	ひゅうが学校教育プランについて
島根県	定住の取り組みと移住促進策について
千葉県	木の香りあふれる新庁舎・議場について
	駅を核とした地域の宝(杉)を活かしたまちづくりについて
	日向市駅周辺整備事業について
	観光資源を活用した地域活性化の取り組みについて
	サーフィンによる地域経済活性化の取り組みについて
兵庫県	救急自動車車載カメラ映像伝送による救急医療支援事業について
広島県	日向市大規模災害時受援計画について
宮城県	市民まちづくり支援事業について
宮崎県	新庁舎建設について
	サーフタウン構想の概要と取り組みについて
	本会議のインターネット配信について

※都道府県単位で記載しています。



陽だまりは、**市民のみなさんのアクション**をお待ちしています！



「ひゅうが市議会だより 陽だまり」は、日向市が市民のみなさんにとって日の当たる「陽だまり」のように明るく暖かいところになるように、この広報誌が**議会と市民のコミュニケーションの場**になることを目指しています。
そのためには**「市民のみなさんのアクション」**をお待ちしています。



「陽だまり」で議会をチェックしよう！

「ひゅうが市議会だより 陽だまり」は、分かりやすく読みやすい「みんなに伝わる広報誌」を目指しています。
みなさんからのご意見もお待ちしております。



議員と意見交換をしてみよう！

おおむね5人を超える皆さんから要請があれば、気軽に意見交換ができます。日時等打ち合わせの上、議員が出向きます。



市議会に行ってみよう！

議会開催日に庁舎4階の傍聴席までお越しください。
申し込みや受付も不要です。

次回の定例会は**6月5日(金)**開会予定です。

どなたでも傍聴することができます。気軽にお越しください。



市にお願いをしてみよう！

市の行政に関する意見や要望があるときは、どなたでも市議会に対し**請願**や**陳情**をすることができます。

ご連絡やご質問はこちらまで！

日向市議会事務局



ホームページ

電話 0982-66-1035 (議会事務局へ直通)

FAX 0982-52-8148 (議会事務局専用)

E-mail gikai@hyugacity.jp

所在 日向市役所本庁舎4階
(住所：日向市本町 10 番 5 号)

政策討論会 始まる！

12月と1月にアンケート調査を行い、**東郷病院については772名、体育館については703名の意見をいただきました。**これらの意見をもとに3月4日、議会として初めて政策討論会が始動しました。現在、話し合っているテーマは、「日向市立東郷病院の今後の在り方」と、「日向市総合体育館整備」です。

討論会では、アンケートの結果を踏まえ、各議員がこれからの日向市に大きな影響を与える東郷病院と体育館の2つの案件に意見を述べました。今後も討論会を開催し、執行当局に議会の意見を出すことを予定しています。**結果は次号に掲載します。**



東郷病院



体育館

今月の表紙

味岡株式会社(本社:熊本県)より県を介して津波対応型救命艇が寄贈されました。4月上旬まで日向市役所西側玄関前に展示しており、現在は白浜学園の施設内に設置しています。市役所に来庁していた仲良し姉妹に撮影をお願いしました。

編集後記

新人議員として1年が過ぎました。市民目線での議員活動になるように頑張ってきました。これからも、ひゅうが市議会だより「陽だまり」の誌面づくりを通して、市民の皆様と共に歩んでいきたいと思ひます。(三輪)



ご協力
ありがとうございます

「陽だまり」音訳・点訳の利用場所

音訳 市民情報室／市立図書館

点訳 市民情報室／市立図書館
あいとぴあ／福祉課／社会福祉協議会

訳のご協力 音訳・点訳ひゅうが「虹の会」